



うち
「家のみんなで本を^{ほん}読む」 = うちどく
家読

たとえば…

- みんなで同じ本を読んで、感想を話してみる
- それぞれが最近読んだ本の紹介をする
- 絵本の読み聞かせや本の朗読をする

やり方はいろいろです

この本おもしろい！という気持ちを家族でシェアしませんか
本をきっかけに おしゃべりしましょう♪

－ からだの本 －

身長がのびたり、病気になったり、食べたものがうんちになったり、からだってふしぎがいっぱい。
色々なふしぎがわかりやすく、そして大切なことが丁寧に描かれた絵本を紹介します。
これからずっと大切にしたい自分や家族のからだについて、家族みんなで話してみませんか。



『みえた!からだのなか』
(ひかりではっけん)
キャロン・ブラウン // 作
レイチェル・サンダース // 絵
小松原 宏子 // 訳
くもん出版

からだはどうして動くの？ 吸った空気はどこへいくの？ からだの中の色々なふしぎをわかりやすく教えてください。ページに光をかざすと絵が浮かぶしかけ付き。



『こつこつがんばる
わたしのめんえき』
(からだはすごいよ!)
櫻井 敦子 // 絵
清益 功浩 // 監修
少年写真新聞社

弟がよく熱をだしてしまうあっちゃんは、お母さんから、からだの中でウイルスや細菌とたたかう免疫のことを教えてもらいました。マスクや予防接種の大切さも教えてくれる一冊です。



『つよい歯をつくろう』(知ってびっくり!歯のひみつがわかる絵本)

北川 チハル // 文 ながおか えつこ // 絵 くもん出版

むし歯になりかけの歯があるめいちゃんは、自分が頑張ればその歯を治せるかもしれないと聞いてびっくり。歯医者のかんたろう先生から、むし歯ができるしくみやつよい歯をつくるための食べ方を教えてもらいます。



『からだたんけんれっしゃ』 濱田 真理 // 文 大橋 慶子 // 絵 清水 俊明 // 監修 交通新聞社
ぼくが食べたたまごやきは、口の中に入ってどこへいくの？ 「からだたんけんれっしゃ」に乗って、出発進行！ からだのなかを探検します。食べ物の消化のしくみや消化器について楽しく学べる一冊です。



『ほね・ホネ・がいこつ!』(すごいぞ!ぼくらのからだシリーズ)

中川 ひろたか // 文 スズキ コージ // 絵 保育社

鉄棒から落ちて頭を打ったぼくは、病院でレントゲンを撮りました。写真を見て「うわっ、がいこつ!」。ぼくのほねは、がいこつだったのです。カラフルなイラストでほねのはたらきを学べる絵本です。

